

晃

【読み】クワウ

【意味】①あきらか。かがやく。ひかる。

〔説文〕晃、明也、从_レ日光聲。

〔段注〕各本、篆作_レ晄、篇韻皆云、晃正、晄同、今正、晃者、動之明也。

〔廣雅、釋詁四〕晃、明也。

〔廣雅、釋言〕晃、暉也。

〔正字通〕晃、日光耀也。

②爿 (7-19548)・爿 (7-19387)に通ず。

〔漢書、揚雄傳上、北爿_二幽都_一、注〕師古曰、爿。古晃字。

〔一切經音義、四〕晃、古文爿、同。

③姓。〔萬姓統譜〕晃華、文士。

〔邦〕日・光の二字を合併して此の字を用ひ、日光山を特に晃山といふ。

【晃山】クワウザン

日光山の異稱。晃は日と光との合字。

〔小野湖山、華嚴瀑布歌〕晃山勝概甲_二天下_一。

【参照】『大漢和辞典』 大修館書店